

敦賀市障がい者活躍推進計画の実施状況

評価年度	令和6年度
目標に対する 達成度	採用に関する目標 （目標）当該年6月1日時点の法定雇用率以上 （令和6年6月1日時点：2.8%） （実雇用率）2.95% 定着に関する目標 （目標）不本意な離職者を極力生じさせないようにします。 常勤・1年定着率 100.0% ※令和6年4月1日以降に採用された者の定着率 キャリア形成に関する目標 （目標）意欲や本人の意向も踏まえながら、担当職務の拡大 や実務経験を積むことができる配置転換を行います。 本人の異動等の意向を確認するため、職員アンケートを行 うとともに、就労支援機関の専門家を通じた面談により、特 性に応じた職務の把握に努めました。
取組内容の実 施状況	障がい者の活躍を推進する体制整備 （組織面） ○障害者雇用推進者として、引き続き総務部長を選任しまし た。 ○就労支援機関と連携し、就職希望者の職場見学や勤務形態 の協議を行う体制を引き続き確保しました。 （人材面） ○障害者職業生活相談員が本人及び各所属長の相談窓口とな り、職場への定着をサポートしました。 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ○職員アンケートや面談により、本人の配属先の希望や現在 抱えている悩みなどを把握するとともに、各所属長と連携

取組内容の実施状況	し勤務状況や業務遂行状況を適宜確認することで、職務の選定・創出の参考としました。 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理（職務環境） ○昭和４９年竣工の市役所本庁舎を建て替えたことにより、ユニバーサルデザイン等時代に即した職務環境で働くことができるようになりました。 （募集・採用） ○令和６年４月に新たに１名を正規職員として採用しました。 （働き方） ○通院や体調不良による休暇を安心して取得できるよう、配属先の所属長による声掛け等を行いました。 （キャリア形成） ○他の職員と同様に、職員研修計画に基づき各種研修等を受講しました。 （その他の人事管理） ○体調不良による休暇が続いた場合などには、臨時的に障害者職業生活相談員による面談を行いました。
-------------------------	--